

ヘッドホン『YH-5000SE』、電子ピアノ『CSP-295』、 コンセプトモデル『アップサイクリングギター』が 「iF デザインアワード」を受賞

ヤマハ株式会社（以下、当社）のヘッドホン『YH-5000SE』、電子ピアノ クラビノーバ『CSP-295』、エレキギターのコンセプトモデル『アップサイクリングギター』の3件が、国際的に権威あるドイツのデザイン賞「iF デザインアワード 2024」を受賞しました。『YH-5000SE』と『CSP-295』は「プロダクト」部門、『アップサイクリングギター』は「プロフェッショナルコンセプト」部門での受賞となります。

「iF デザインアワード」は、ドイツ・ハノーファーを拠点とするデザイン振興のための国際的な組織「iF International Forum Design GmbH」が主催しているデザイン賞で、毎年、各国から優れたデザインが選出されています。今年は、世界72の国と地域から約11,000件の応募があり、132名のデザイン専門家の厳正な審査により受賞対象が選出されました。



当社では1999年からこれまで合計23件のデザインが同賞を受賞しており、今回で累計受賞数は26件となりました。



ヘッドホン『YH-5000SE』



電子ピアノ クラビノーバ『CSP-295』



コンセプトモデル『アップサイクリングギター』
(左から モデル「マリンバ」、モデル「ピアノ」)

<受賞製品概要>

ヘッドホン『YH-5000SE』（2022年12月発売）

1970年代に注目を集めた平面磁界型ドライバー「オルソダイナミック™ドライバー」を先進の技術を駆使して再設計したフラッグシップヘッドホンです。軽量化と装着の快適性を極限まで突き詰めた機能美を持つデザインで、長時間使用しても違和感なく快適な没入体験へと誘います。最高峰グランドピアノと同一の国内工場生産しています。



<https://www.yamaha.com/2/yh-5000se/>

電子ピアノ クラビノーバ『CSP-295』

鍵盤上部に流れる LED ライトが次に弾く鍵盤の位置とタイミングを視覚的に示し、スマートデバイスで音色やリズムを設定できる電子ピアノです。本格的かつ高機能な製品を求める初心者の要望に応え、ピアノらしいシンプルなフォルムの美しさそのままに、一人でも気軽に練習できる楽器を目指しました。練習をサポートするさまざまな機能を搭載し、初心者や久しぶりにピアノを演奏される方も楽しみながら演奏ができます。



https://europe.yamaha.com/en/products/musical_instruments/pianos/clavinova/csp-295/index.html
(英語サイト)

※『CSP-295』は日本で取り扱いがないモデルです。日本で販売している「CSP シリーズ」は以下サイトをご覧ください。

https://jp.yamaha.com/products/musical_instruments/pianos/clavinova/#d1087818

コンセプトモデル『アップサイクリングギター』

楽器製造の過程で発生した未利用材^{※1}をアップサイクル^{※2}して新たな価値や魅力を持つ楽器を創り出すことを目指すプロジェクトから誕生した、エレキギターのコンセプトモデルです。モデル「マリンバ」にはマリンバの音板に使用されるローズウッドを、モデル「ピアノ」にはピアノ用のスプルース、カバ、メイプルなどの未利用材を使用し、それぞれの木材の特徴を生かした楽器となっています。

https://www.yamaha.com/ja/tech-design/research/news/23_upcyclinguitar/

※1 木材を厳選し加工する過程で発生し、楽器づくりに使用されなかった材料や端材のこと。

※2 捨てられるはずだったものに新しい価値を与え、より高い価値のものに生まれ変わらせること。



モデル「マリンバ」



モデル「ピアノ」

<関連サイト>

- ・ヤマハデザインサイト : <https://www.yamaha.com/ja/tech-design/design/>
- ・iF デザインアワード 公式サイト : <https://ifdesign.com/en/>

* 文中の商品名、社名等は当社や各社の商標または登録商標です。

* 掲載情報はすべて発表日現在のものです。発表日以降に変更となる可能性もありますので予めご了承ください。

■ 報道関係の方のお問い合わせ先

ヤマハ株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 担当：橋本

TEL. 03-5488-6605

ウェブサイト https://www.yamaha.com/ja/news_release/ (取材申し込みや広報資料請求が可能です)